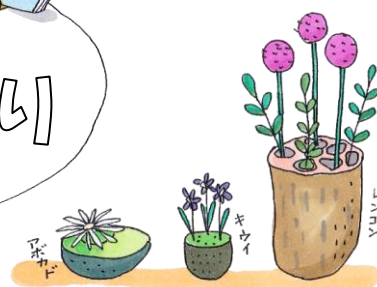


中央図書館内

TEL 0299-92-3746

FAX 0299-93-0946



## 実務研修会開催報告

当センター主催の実務研修会を、去る8月24日（小学校向け）・25日（中学校向け）に開催しました。コロナ禍で状況を伺いながら講師と打ち合わせを重ね、3年ぶり5回目の開催となりました。

講師にお招きしている渡辺暢恵先生（東京学芸大学非常勤講師）は、参加者から次回もぜひとの要望が多く、3回連続で講師をお願いしました。今回も小学校からは21名、中学校からは14名の出席があり、両日とも活気あふれる研修会となりました。

午後の実習では、初めての経験で緊張を含みながらも、互いに熱心に取り組む姿勢はそれぞれの良い刺激となったようです。司書教諭と学校司書と一緒に研修を受ける機会は、協働する大切さを再認識する貴重な時間でもあります。今回の学びの成果を、2学期からの学校図書館運営に還元してください。

### 『授業で活用する学校図書館づくり part3』 ～簡単なブックトークを使って～

#### 第1部 講義

- ・学校図書館について
- ・学校図書館ガイドライン
- ・学習指導要領における学校図書館に関する記述について
- ・学校図書館活用指導案

#### 第2部 実習

- ・講師のブックトーク実演
- ・グループに分かれ構成表の作成
- ・参加者全員の簡単なブックトーク実演



# 学校図書館アドバイザーからのひとこと



## GIGAスクール時代の学校図書館

コロナ禍に加え1人1台端末の活用が本格的に始まり、各小・中学校の学校図書館はどんな様子でしょうか。以前に比べ、児童生徒の図書室利用（授業活用）は減ってきてはいませんか。いつの間にかGIGAスクール構想の枠から学校図書館が外れてしまっているのではないかという危機感を、私は持っています。

インターネットは、膨大な情報を簡単に入手することができる便利な調べ学習ツールのひとつです。しかし、情報全てが正しいとは言えません。中には誤った情報が含まれていることもあります。上手に活用するためには、文章を読み取り、自分に必要な情報を見つけ出し、自らの知識や経験をもとに要約したりまとめたり話し合ったりできる資質・能力が求められます。「情報リテラシー能力」「メディアリテラシー能力」と言われるものです。

学校図書館は「読書センター」「学習センター」「情報センター」としての3つの機能を持っています。GIGAスクール構想が進められている今、学校教育の中核として学校図書館の機能を十分に生かしていく必要があると感じています。主体的で深い学びの視点から授業改善を通して、児童・生徒の資質・能力を育成するためには、児童・生徒の実情を踏まえ、教材・書籍・新聞・雑誌・インターネット等を効果的に組み合わせ活用することが重要だと考えます。

学校図書館が、図書とデジタルがうまく共存できる空間となることを願っています。

学校図書館アドバイザー 高田 悦子

## 配本事業

### 購入アンケートについて

・やったね！へんてこライオン／長新太  
（幼稚園アンケート他1点）

・のんびりオウムガイとせっかちアンモナイト  
／三輪一雄（小学校アンケート他1点）

・だから私は、明日のきみを描く／汐見夏衛  
（中学校アンケート他5点）

昨年度配本のアンケートで購入希望のあった図書は、すべて購入しました（左記参照）。これからも各校の要望にお応えしていきますので、児童・生徒の希望があれば、配本の貸出時にお渡しするアンケートに記入の上、回収時にお渡ししてください。

## 支援センター2学期これからの動き

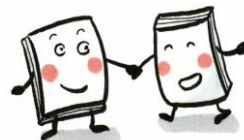
**配本 第3回目**  
波崎：配本9/7→回収10/26  
神栖：配本9/8→回収10/27

**配本 第4回目**  
波崎：配本11/2→回収12/21  
神栖：配本11/4→回収12/22

**統計報告の提出**  
毎月10日（早めの提出を!）

**定期巡回**  
10～12月は2回訪問予定  
（各校の訪問日は巡回スケジュール参照）

## 学校★ほんお届けサービス スタンプカード始まりました！



詳しくはコチラ



2学期から、学校★ほんお届けサービスではスタンプカードを発行しています。11月9日（水）まではスタートキャンペーン実施中で、1回の貸出しにつきシールが2枚もらえます。シールが満杯になったら、プレゼントがお手元に届きますよ。何が届くかは楽しみに…！